



Futtsu

# 議会だより

No.215

令和7年11月6日  
Fall 2025

発行／千葉県富津市議会

編集／千葉県富津市議会 広報委員会

〒293-8506 千葉県富津市下飯野2443

Tel.0439-80-1331 Fax.0439-32-1361

<https://www.futtsu-gikai.jp/>



9月14日、鶴峰八幡神社例大祭が行われました。

134年ぶりに細部まで装飾が改修された新しい神輿も披露され、お祭りが賑やかに行われました。



「秋の房総へは黒船で来航」

写真提供：大堀・対馬 治 さん

## 富津絶景 58

富津市内には、素晴らしいスポットがありま  
す。こうそり独り占めせず、歓びを分けてく  
ださい。皆様のご応募をお待ちしております。  
(上記編集先まで)

決算審査特別委員会報告…… 2～3 P

代表質問…………… 4～6 P

個人質問…………… 7～9 P

9月定例会…………… 10 P

議決結果…………… 11 P

トピックス・定例会日程…………… 12 P

## ◆決算審査特別委員会

### ◆一般会計歳入歳出決算 『歳入について』



質疑・答弁・討論の詳細は紙面の都合でわざかしか掲載できませんので、11/26（水）以降に公開される、市役所1階の「行政資料コーナーの会議録」や「議会ホームページ」で詳細をご覧ください。



第2期君津地域広域廃棄物処理施設を視察する様子

令和6年度決算審査特別委員会（8人）において9月24日から2日間にわたり、一般会計歳入歳出及び特別会計歳入歳出について、決算書・主要施策の成果説明書を用いて質疑を行いました。

まず、委員会審査前、第2期君津地域広域廃棄物処理施設整備事業、大佐和中学校屋内運動場改築事業の現地調査を行いました。

その後、委員会審査において、今後の行政運営にどのような改善がなされるべきか、様々な観点から検証を行い、事業評価と次年度予算等へどう反映されるか等を審査しましたので、主な質疑を報告します。



通学路の安全対策としてカラー舗装を実施

- ・ふるさとふつつ応援寄附の市の特徴を生かした使い道
- ・若者定住促進事業補助金の対象者への定住施策
- ・高速バス通学費補助金以外の若者への定住施策
- ・バス利便性維持向上事業の補助金増額の要因
- ・行政経営アドバイザーを活用する判断基準
- ・公共施設の今後の売却や貸出の考え方
- ・システム関係費の増額の要因

### 『歳出について』

- ・地方特例交付金の今年度の見通
- ・個人市民税の減額および法人市民税増額の要因

### ▼各会計別決算額

会計名		予算現額	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計		233億9,986万円	233億5,222万7千円	223億2,307万3千円	10億4,015万4千円
特別会計	国民健康保険事業特別会計	55億3,200万9千円	51億5,825万円	51億3,776万3千円	2,048万7千円
	後期高齢者医療特別会計	7億9,407万6千円	7億9,613万6千円	7億8,671万1千円	942万5千円
	介護保険事業特別会計	57億8,597万6千円	57億5,589万6千円	55億8,937万9千円	1億6,651万6千円
	計	121億1,206万1千円	117億1,028万2千円	115億1,385万4千円	1億9,642万8千円

※歳入総額、歳出総額、差引額については、千円未満は四捨五入しているため、合計額が合わない場合があります。  
※一般会計の差引額のうち、1億3,038万9千円は翌年度へ繰越財源となり、実質収支額合計は、9億976万5千円となります。

### ▼基金一覧表（令和6年度末現在高）

区分	前年度末残高	決算年度末残高	区分	前年度末残高	決算年度末残高
財政調整基金	28億3,745万2千円	26億6,239万4千円	学校施設整備基金	445万4千円	1千円
学校教育振興基金	2,839万9千円	2,500万7千円	森林環境基金	3,286万6千円	4,210万7千円
福祉振興基金	1,563万8千円	1,460万1千円	図書整備基金	2,260万円	1,260万円
児童福祉基金	4,523万円	2,834万1千円	道の駅整備基金	0円	1億円
交通遺児等福祉基金	1,596万4千円	1,605万1千円	環境センター整備基金	0円	3億円
漁業振興基金	2,084万7千円	1,012万8千円	国民健康保険基金	6億1,829万9千円	5億1,486万7千円
青少年国際交流基金	151万3千円	231万4千円	高額療養費貸付基金	837万3千円	851万9千円
社会教育施設管理運営基金	3,284万1千円	2,903万8千円	高額療養費貸付基金（貸付金）	14万6千円	0円
中山間地域農村活性化基金	48万2千円	48万3千円	介護保険給付費準備基金	2億2,778万9千円	2億6,186万7千円
公共施設等マネジメント基金	13億8,501万4千円	11億6,589万6千円	合計	52億9,790万7千円	51億9,421万4千円

- ・交通安全施設設置工事（通学路）の場所
- ・道の駅適地調査等業務委託の調査報告書の検討

### ● 民生費、衛生費



市内スーパーでの減塩・野菜摂取普及啓発活動の様子

- ・プレミアム付き商品券事業で商店等のキャッシュレス化の進捗
- ・宿泊・滞在型観光促進事業の観光客誘致キャンペーン、モニターツアー等の内容

- ・小学校中学校のICT教育推進事業の支援員の状況
- ・内裏塚古墳群保存活用計画の策定で関係者との調整および今後の予定

- ・事業の内容
- ・保険税の滞納で資格証明書及び短期保険証を発行された世帯の有無

### ● 総括的質疑

- ・中長期的な財政の見通し
- ・地方債残高が増えている中、いろいろな事業を進めていくための運営方法
- ・少子化対策で、結婚に向けた出会いなどの支援の事業化の有無
- ・等の質疑があり、反対討論・賛成討論の後、賛成多数で認定されました。

### ◆後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算

- ・保険料滞納者の人数
- ・生活習慣病予防やフレイル対策等の効果

- ・等の質疑があり、反対討論・賛成討論の後、賛成多数で認定されました。

### ◆介護保険事業特別会計 歳入歳出決算

- ・介護認定審査会委員の人数と職種
- ・第9期富津市介護保険事業計画の課題
- ・普通徴収分の滞納者の有無および滞納による給付制限の有無
- ・入居待機者の各施設での重複登録の有無
- ・等の質疑があり、反対討論・賛成討論の後、賛成多数で認定されました。

### ● 農林水産事業、商工費、土木費および災害復旧費

- ・市道中上線の進捗状況



消防本部で管理しているドローン

### ◆国民健康保険事業特別会計 歳入歳出決算

- ・高齢者保健と介護予防の一体的



決算審査特別委員会の様子

\*会派の代表として行う質問が代表質問になります。  
代表質問の時間内（質疑応答で90分）であれば、  
同じ会派の人が関連質問をすることができます。  
\*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。  
企政部長（企画政策部長） 健福部長（健康福祉部長）

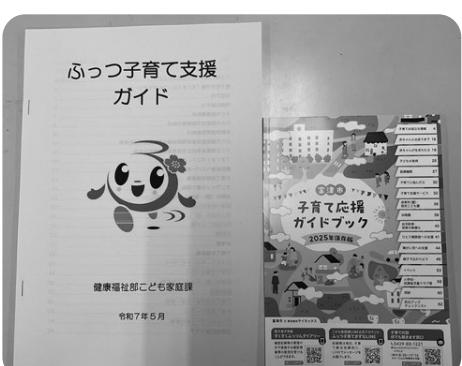
# 代表質問

## 富津市の子育てについて

政友会



白井 義夫  
議員



ふつ子育て支援ガイド・子育て応援ガイドブック

ふつ子育て支援ガイドと子育て応援ガイドブックが発行されました。これらのガイドブックは、子育て支援や子育て応援に関する情報を提供するためのものです。市長は、これらのガイドブックを活用して、子育て支援や子育て応援に関する情報を広めようとしていると言っています。

問 これらの富津市を支える子ども達の生活を支援することはもちろんだが、富津市の行う子育て、市としての子育てをどのように考えられているのか。また、以前は祖父母がいて、家で誰かが子どもを見るという環境があつたが、今は核家族化が進み子ども達を見守る環境が家庭内で少なくなっている中、ひとり親で子育てをされている方は、また違う大変さがあることと思われる。

ひとり親で、子育てをされている方たちに対する支援はどのようにあるのか。

市長 こどもまんなか社会の実現に向けて、令和7年3月に富津市こども計画を策定。ひとり親家庭は、子育てと生計の維持をひとりで行わっている大変さがあると考えられる。子育て世帯全般へ向けて支援に加え、ひとり親家庭には、さまざまな課題や個別ニーズに対応するため、こどもの最善の利益を考慮しながら、状況に応じて、生活支援、子育て支援、就労支援などの支援を適切に行っている。

問 支援があると聞いているが、ひとり親家庭等高等職業訓練促進給付金の内容は。

健福部長 看護師・准看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士・歯科衛生士・美容師・社会福祉士・調理師などの資格を得るために受ける講座の受講費用を最大60%支援する。

問 すぐすぐギフトの利用率は100%と対象者全員に利用をしていたいている、素晴らしい事業と聞いているが。

健福部長 「すぐすぐギフト」は出生届を提出の際や該当の家族が転入してきた際にご案内しており、利用率は100%になる。

問 私の考える行政には「守りの行政」と「攻めの行政」がある。守りの行政とは、法律を執行するという当然の業務。また、攻めの行政とは、業務の執行に際し、さらに工夫を加え、みらい構想に向けた執行するという考え方。こうした工夫を加えることで、施策や事業をそのまま続けるのではなく、事業を成長させ、展開させ、工夫を加え続けていくことが攻めの行政であり、今回のテーマである「まちをデザインする」につながるものと思っている。

そこで、道の駅をデザインすることについて、所管する事業の単体事業としてみるのではなく、複数の関係する所管が連携して取り組む、まちをデザインするという視点について、市の見解を伺う。

市長 道の駅等の事業は、単なる施設の建設にとどまらず、地域産の交流人口の増加、地域の魅力発信や観光振興等、多くの施策課題

## まちをデザインする（道の駅整備について）

政友会



平野 明彦  
議員



富津市「道の駅」基本方針

富津市「道の駅」基本方針が発行されました。この方針は、地域の人々や各種団体、行政、企業等と連携しながら地域の活性化や魅力発信に資する拠点として、地域に新たな価値を生みだす場として位置づけている。

問 道の駅基本方針にある新たな価値を生みだす機能、地域振興施設とは。

企政部長 地域の人々や各種団体、行政、企業等と連携しながら地域の活性化や魅力発信に資する拠点として、地域に新たな価値を生みだす場として位置づけている。

## 富津市計画体系について

賢政会



石井 志郎  
議員

問 2024・2025年問題、少子高齢化、人口減少、若年層の転出、経済活動の低迷・事業の継続等、富津市ではたくさんの課題を解決していかなければならない。みらい構想策定に当たり、市の政策や計画の体系整理に至った経緯と問題解決に向けた重点施策、今後の課題について伺う。

市長 人口減少と少子高齢化の進行が、本市のまちづくりに大きな影響を与えるものと認識している。特に、生産年齢人口の減少は、地域経渋や行政サービスの持続可能性に直結する問題であり、子育て支援策の強化や移住・定住のさらなる促進が求められている。また、社会保障費の増加や、老朽化した公共施設・インフラの更新、市民ニーズや社会経済情勢の変化など、今後も多岐にわたる行政需要が継続して見込まれる中、将来にわたる持続可能な行政経営を推進し、健全な財政運営を堅持することが重要であると認識している。

問 地域ごとに課題が山積している現状で、みらい構想3年目の今、改めて見直しを含めた考えを伺う。

市長 計画策定後3年経過したみ



富津市の基本構想としての計画

らい構想に位置づけた重点施策については、指定避難所の機能の充実や、第3子以降に係る放課後児童クラブの保育料に対する補助、富津市学校給食調理場の建設、市道下飯野線および県道君津大貫線（本郷バイパス）の供用開始、加えて、市立図書館をイオンモール富津内に開館するなど、みらい構想に沿って取り組んでいる状況と認識している。みらい構想策定時には想定されていなかった物価高騰などの影響もあるが、引き続き、諸課題にしつかりと向き合いながら丁寧に施策を進めていく。

問 2024・2025年問題、少子高齢化、人口減少、若年層の転出、経済活動の低迷・事業の継続等、富津市ではたくさんの課題を解決していかなければならない。みらい構想策定に当たり、市の政策や計画の体系整理に至った経緯と問題解決に向けた重点施策、今後の課題について伺う。

市長 人口減少と少子高齢化の進行が、本市のまちづくりに大きな影響を与えるものと認識している。特に、生産年齢人口の減少は、地域経済や行政サービスの持続可能性に直結する問題であり、子育て支援策の強化や移住・定住のさらなる促進が求められている。また、社会保障費の増加や、老朽化した公共施設・インフラの更新、市民ニーズや社会経済情勢の変化など、今後も多岐にわたる行政需要が継続して見込まれる中、将来にわたる持続可能な行政経営を推進し、健全な財政運営を堅持することが重要であると認識している。

問 地域ごとに課題が山積している現状で、みらい構想3年目の今、改めて見直しを含めた考えを伺う。

市長 計画策定後3年経過したみ

らい構想に位置づけた重点施策については、指定避難所の機能の充実や、第3子以降に係る放課後児童クラブの保育料に対する補助、富津市学校給食調理場の建設、市道下飯野線および県道君津大貫線（本郷バイパス）の供用開始、加えて、市立図書館をイオンモール富津内に開館するなど、みらい構想に沿って取り組んでいる状況と認識している。みらい構想策定時には想定されていなかった物価高騰などの影響もあるが、引き続き、諸課題にしつかりと向き合いながら丁寧に施策を進めていく。

問 2024・2025年問題、少子高齢化、人口減少、若年層の転出、経済活動の低迷・事業の継続等、富津市ではたくさんの課題を解決していかなければならない。みらい構想策定に当たり、市の政策や計画の体系整理に至った経緯と問題解決に向けた重点施策、今後の課題について伺う。

市長 人口減少と少子高齢化の進行が、本市のまちづくりに大きな影響を与えるものと認識している。特に、生産年齢人口の減少は、地域経済や行政サービスの持続可能性に直結する問題であり、子育て支援策の強化や移住・定住のさらなる促進が求められている。また、社会保障費の増加や、老朽化した公共施設・インフラの更新、市民ニーズや社会経済情勢の変化など、今後も多岐にわたる行政需要が継続して見込まれる中、将来にわたる持続可能な行政経営を推進し、健全な財政運営を堅持することが重要であると認識している。

問 地域ごとに課題が山積している現状で、みらい構想3年目の今、改めて見直しを含めた考えを伺う。

市長 計画策定後3年経過したみ

## 創業者支援及び市の事業者育成支援について

賢政会



平野 寛明  
議員

問 市の創業支援の基本方針、現状と実績、課題について伺う。

市長 事業を新規に行う個人事業者や会社を設立する企業に向けて創業支援を行うことは、活力あるまちづくりを進めていく上で必要不可欠。創業を考えている方々、それぞれのニーズに合った支援に向けて、一層の創業を促進するよう、引き続き各支援機関や公的専門機関と連携を図る。

問 どのような創業支援策を実施しているのか伺う。

建経部長 創業相談の窓口、創業者の知識向上のため、ふつつ創業セミナー、よろず支援拠点、ビジネスセミナー、よろず支援拠点、ビジネスセミナーを開催。事業に要する資金の調達が困難な創業者に対して、市制度融資を活用し金融機関からの資金融資の円滑化および利子補給を行っている。

問 市発注や調達で、事業継続力の不良による入札不調や調達先の不在、見積り微取の不能などの案件があるか伺う。

総務部長 過去3年の入札不調の状況は全て予定価格超過である。入札が成立した案件の中にも入札を辞退する業者があり、その理由

は下請業者や技術者の確保が困難であるといった人手不足と思われる。

問 道の駅が整備されれば、地域振興施設でいろいろな产品を販売していく必要がある。そのためには、生産者の扱い手育成支援をしていかなければならないと考えるが、現状の農業における認定農業者の状況、新規就農者の状況について伺う。

建経部長 認定農業者数は令和4年度、46経営体56人。令和5年度、48経営体58人。令和6年度、38経営体43人。認定した新規就農者は、令和4年度、なし。令和5年度、1経営体1人。令和6年度、1経営体1人。



5日間で開催される創業セミナーの様子



- \*個人質問の時間は、質疑・答弁を含め60分以内です。紙面の都合でわずかしか掲載できませんので、市役所1階の「行政資料コーナー」の会議録」や「議会ホームページ」で詳細をご覧ください。
- \*紙面の都合上、名称を以下のように省略します。  
企政部長（企画政策部長）

# シェアリング・シティーの構築に向けて

総務部長 市役所旧レストラン棟のテレワークスペースとしての開放、東大村むら塾による学習支援空き教室を利用した放課後児童クラブ運営、浅間山バスストップでのカーシェアリング、未利用市有地の市民農園開放、民間施設等のシェアとして空家バンク制度による空き家活用、イオンモール内の市立図書館設置等をおこなつてきている。今後も未利用・低利用となっている場所や土地について、空間のシェアを有効に活用していく。問 災害緊急時に必要となるモノの確保を事前に民間事業者と提携

## 超少子高齢化社会を迎える我が国の諸課題解決に資するシェアリングエコノミーの仕組み（総務省HPより引用）

問 選別できなかつた場合は、  
市民部長 選別できなかつた場合は、溶融処理を実施。  
問 各家庭で選別しても、資源に回らないのは非常に勿体ない。体積、重さが売却益に影響し、行政、市民に影響を及ぼすのか。  
市民部長 収入が減るなどの影響がある。  
問 有料のごみ袋であるが故に、何かしら対策が必要と思うが。  
市民部長 每年多額の修繕費を踏まえ、本年10月から民間委託への準備を推進。事業者と協議し、ある程度つぶされていても選別は対応可能であると回答を得ている。

A large, dense stack of crushed aluminum cans, likely from a recycling facility. The cans are tightly packed and show significant deformation and flattening. The lighting highlights the metallic texture and the varying degrees of compression within the stack.

### 圧縮を加え長方体にまとめたベル

問  
シエアリングエコノミー共有経済  
が急速に伸びている。日本における  
人口減少低下は予想を超える  
ペースで進み、生産年齢人口の減  
少が大きな課題となつた。政府が  
発表した地方創生2.0基本構想では  
人口が減少しても経済成長でき、  
社会を機能させる適応策を講じる  
とし、シエアリングエコノミーを  
された。まず、空間のシェアにつ  
づくりに生かすとした方針が記

等を行つておくことも大事なシェアにつながる。モノのシェアについての支援事業等について伺う。

**総務部長** 議員質問のランニングで、ストック方式は、事業者に備蓄品を預け事業者は販売用の在庫しながら流通させ、災害時に自治体に返却し被災者に提供する方式。賞味期限等を考慮せず備蓄できる点で有効な取り組みである。費用対効果を含め調査研究していく。

**問 移動のシェア、移動支援事業について伺う。**

資源ごみをつぶさずに出すよう推奨しているが、その背景は、**市民部長** つぶされた缶は、磁選機等で選別されない。また、ペツトボトルはベールにまとまらないケースが生じており、再資源化が十分にできない。

問 自動選別の能力を改善させる検討は。

**市民部長** 磁選機等の能力を向上させるためには更新が必要だが、一体的な改修が必要で更新費用が高額のため、更新を行っていない

問 一方で、指定有料ごみ袋ではなく、外から中身が確認できる袋へのルール変更を検討できなか。  
**市民部長** 市民のごみ処理に係る費用負担の軽減や選別業務に係る委託経費の削減が見込まれることから、調査・研究していく。  
問 次に、製品プラスチックごみの分別回収については、可燃ごみに混ざつて排出され、資源化の機会が失われている。その分別回収への取り組み検討は。

## 資源ごみについて



## 富津市を守る／農業を守る



荒井 輝久  
議員

問 本市の特色ある産業である重要な農業を守る施策、地域計画と農業の将来について。

市長 令和5年度から令和6年度にかけて、地域の実情に応じて10年後の地域農業の在り方を定める地域計画を策定した。将来の農地利用の姿を目標地図として作成し公表することで、地域内の農地の耕作状況が明確になり、農地の集積・集約化を推進し、効率的な農業経営とともに、新規参入が図られると考える。地域の農業者と連携し、地域計画の実行に努める。

問 重要な産業である農業の活性化を図るため、今後の農地の集約化等に行政が積極的に介入し、企業や個人営農者の参画を進めてはと考えるが。

建経部長 農地の集約化の推進については、農地中間管理事業制度に対する理解と周知に努めることや、受け手となる担い手に対する支援を継続していくことが重要であると考える。

問 地域計画推進には徹底した被害対策が必要と考えるが。

市長 野生鳥獣による農作物への被害は、経済的な損失、農家の生

産意欲の減退、人々の生活圏まで生息域が広がっている状況から、人的被害も発生しており、暮らしやすく移住しやすい環境づくりに、野生獣対策が急務である。

問 捕獲獣の埋設処理頭数は。

建経部長 令和6年度、猪、1192頭。鹿、993頭。

問 市原市ではクリーンセンターで焼却していると聞いたが事実か。

建経部長 福増クリーンセンターで50cm以下に解体することを条件に受け入れていると聞いている。

問 建設中の第2期君津地域広域廃棄物処理施設で焼却は可能か。

市民部長 事業の基本条件として動物の死骸は処理対象だが捕獲個体については、事業者、構成自治体と協議が必要である。



令和9年供用開始予定の第2期君津地域広域廃棄物処理施設（新富地区に建設中）

## 危険な暑さへの対策／部活動地域展開について



富井 碧  
議員

問 小中学校の特別教室について空調設備の設置率が50%であるが必要性は。

教育部長 早期設置に向け努める。

問 熱中症対策として小中学校への給水スタンドの設置は。

教育部長 校内各所に水道の水栓があるため、導入予定はない。

問 中学校の夏季体操服登下校の期間を延長することは。

教育部長 熱中症予防や衛生面等の観点から学校で柔軟に検討。

問 暑さにより屋内運動場が安全安心に使用出来ない現状は。

教育部長 子どもたちの安全を最優先に考え方の学習の保障に配慮。スポーツ団体等はそれぞれで適切に判断し活動していると認識。

問 令和7年7月30日避難所開設時の屋内運動場の使用感は。

総務部長 職員・避難者から体調面で不安の声があり、対策が必要。猛暑による熱中症の危険性に鑑み校舎の一部を開放。

問 屋内運動場の空調設置は。

総務部長 避難所だけではなく、安全な親戚・知人宅への避難も積極的に周知し、避難所として使用する時には、空調設備のある教室

を活用等、教育部と連携を図る。

教育部長 児童生徒の健康と教育環境、防災対策の観点から有効な手段と考えており、国の動向も注視しながら検討する。

問 小中学校の部活指導員増員への工夫と課題は。

教育部長 現状を幅広く周知し部活動外部指導者人材バンクを運用。学校側と指導員側のニーズの相違、国や県の補助金の動向が課題。

問 地域クラブ活動への教員の兼任業制度は。

教育部長 国のガイドラインのつどり、適正に手続きを進める。

問 部活動地域展開コーディネーターの配置・強化は。

教育部長 近隣市の状況を把握し進捗に応じて検討する。

熱中症による緊急搬送人数：富津市  
※期間1/1～12/31（令和7年は8/31まで）

令和4年	21件
令和5年	31件
令和6年	26件
令和7年	41件

熱中症（疑い含む）による保健室利用者数：富津市  
令和7年4月～7月 72名

体育館等への冷房設置状況の推移：全国

令和4年	11.90%
令和6年	18.90%
令和17年	95%（目標値）
令和7年	0%（富津市）

熱中症の発生状況と体育館への冷房設置状況

# 9月定例会

令和7年9月定例会は、9月2日から9月30日までの29日間で開催されました。議案12件、報告3件について審議を行いましたので、その主なものを報告します。なお、議案の採決の結果は、11ページをご覧ください。

## ◆補正予算

### (1)補正予算第2号

#### (補正額 7600万円)

#### ▼一般会計

#### (2)補正予算第3号

#### (補正額 1170万円)

#### ・農業次世代人材投資事業

(375万円)

認定新規就農者の経営発展のため、機械等の導入に係る補助を実施します。

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業、農業次世代人材投資事業、防災行政無線管理事業などに係る経費およびこれらに関連する歳入、人事異動に伴う人件費などを補正するものです。



・公共交通事業者物価高騰支援給付事業 (276万円)  
市民生活に直結する公共交通事業者に対し、市から補助金等の交付を受けていない路線バス1路線につき30万、タクシー1台につき6万円、フェリー1隻につき30万円を基準として、1事業所60万円を限度に支援を実施します。

・学校施設整備基金積立金 (300万円)  
教育振興のために頂いた寄附金を学校施設整備基金に積み立てます。

・防災行政無線管理事業 (792万円)  
全国瞬時警報システム（Jアラート）を国システム更新に応じるため、受信機の機能強化のための更新を実施します。

・図書館関係費 (125万円)  
図書購入のために頂いた寄附金を活用し、図書等の整備を実施します。



配備予定の災害対応特殊消防ポンプ自動車

・市立保育所運営事業 (143万円)  
児童の安全・安心な保育環境を整備するため、飯野保育所ほか4保育所における保育室流し台および床、児童用トイレ、エアドッグなどに係る修繕費、乳児室の天井扇風機の老朽化に伴う更新を実施します。

・市立保育所運営事業 (143万円)  
児童の安全・安心な保育環境を整備するため、飯野保育所ほか4保育所における保育室流し台および床、児童用トイレ、エアドッグなどに係る修繕費、乳児室の天井扇風機の老朽化に伴う更新を実施します。

## ◆条例等

### ▼財産の取得（災害対応特殊消防ポンプ自動車）

災害対応特殊消防ポンプ自動車1台を更新します。

主な機能として、600ℓの水槽付きで圧縮空気泡消火（水、空気および消火薬剤を配管内部で発泡させる）装置を搭載し、少量の水で効率の良い泡消火を可能とします。



保育室流し台（全面パネルの剥がれ）

台風15号により被災した農業用施設、農地、道路、河川等の災害復旧事業に係る経費並びにこれらに関連する歳入などを補正するものです。

# 令和7年9月定例会の 議決結果

※議案12件、報告3件の議決結果は次のとおりでした。

議案等	議決結果	富井碧	平野寛明	白井義夫	丸優子	荒井輝久	宮崎晴幸	渡辺純一	三富敏史	関努	猪瀬浩	諸岡賛陸	千倉淳子	山田重雄	石井志郎	平野明彦	平野英男(議長)
令和7年度一般会計補正予算(第2号)の専決処分の承認を求めること	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
損害賠償の額を定めること及び和解	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
財産の取得(災害対応特殊消防ポンプ自動車)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和6年度一般会計歳入歳出決算の認定	原案認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和6年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	原案認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和6年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	原案認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和6年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	原案認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和7年度一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和6年度決算に基づく健全化判断比率の報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和6年度一般会計継続費精算報告書	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
専決処分の報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

議長は、地方自治法の規定により、採決に加わりません。  
議案名中の『富津市』及び『～について』は省略表示しています。

○=原案賛成 ●=原案反対

## Topics

### 話題

#### 鴨川市からの行政視察



8月4日に鴨川市議会議員13名が行政視察に来庁し、「議員定数等」について議員が説明しました。

#### 市民と議会との意見交換会2025



8月2日に市民と「移住定住支援・産業を元気にするまちを考える」について意見交換会を実施しました。

#### 館山市からの行政視察



8月12日に館山市議会議員10名が行政視察に来庁し、「議員定数の削減に伴う経緯と現状」について、議員が説明を行いました。

#### 富津ふるさとまつり



8月8日にイオンモール富津で「第48回富津ふるさとまつり」が開催され、平野議長が来賓として挨拶を行いました。

#### 議場コンサート



PoLarStar (ポーラスター) (NPO法人ひこうき雲所属)による「第32回議場コンサート」が9月9日に開催され、「南国土佐を後にして」「テネシー・ワルツ」「銀色の道」の演奏を披露していただきました。

#### 千葉県南部地区道路整備協議会要望活動



8月22日に千葉県南部地区道路整備協議会で衆議院及び参議院に道路整備に関する要望書を関係市町の議長と共に提出を行いました。

#### 編集後記

今号では、9月定例会での代表質問・個人質問、補正予算や決算審議の内容をお伝えしています。

物価高や人手不足など厳しい状況の中で、暮らしを支え、地域の活力をどう守るかを議論しました。

私自身、現場の声を大切にしながら、市民の皆さんとともに歩む議会活動を心がけています。

これからも温もりのある紙面づくりに努めてまいります。  
(寛明)

※本会議の中継を  
ご覧ください。



市議会ホームページ

#### 12月定例会日程

11月26日 (水)	10時	開会
12月3日 (水)	10時	議案の上程
4日 (木)	10時	一般質問
5日 (金)	10時	一般質問
10日 (水)	10時	常任委員会
11日 (木)	10時	常任委員会
17日 (水)	10時	委員長報告
議案審議		
閉会		